

平成 27 年 1 月

自転車利用に関するアンケート調査報告

大同大学大学院工学科
建築学専攻 修士 2 年
二村 泰史

趣旨

NPO 法人チャリンコ活用推進研究会により開催された久屋大通再生社会実験「名古屋自転車風俗展示会 2014」の会場において 22 日（土）、23 日（日）の二日間で会場に会場に来場された日常的に自転車を利用される方々100 名を対象にアンケート調査を行い、利用目的、利用距離や利用時に感じていることなどを明らかにし、修士論文・設計の基礎資料として利用する事を目的とする。

社会実験の概要

タイトル：名古屋自転車風俗展示会 2014

主催：NPO 法人 チャリンコ活用推進研究会

共催：久屋大通再生社会実験実行委員会（名古屋テレビ塔（株）、セントラルパーク（株）、名古屋市）

協力：名古屋テレビ塔株式会社

開催日時：テレビ塔 3F 11 月 17 日（月） - 11 月 23 日（日） 10:00 - 21:00

テレビ塔 1F 11 月 22 日（土） - 11 月 23 日（日） 12:00 - 21:00

観光バス P 11 月 22 日（土） - 11 月 23 日（日） 10:00 - 15:00

イベントテーマ

自転車を乗ること、作ること。自転車で遊ぶ事、表現すること。

東海地区の自転車文化を発信する展示会企画

イベントの狙い

- ・ 市民が主体のパブリックアート展による市民活動の活性化
- ・ 自転車がきっかけの地域コミュニティ活性化からのまちづくり
- ・ 国内の自転車文化をリードする魅力ある都市をアピール
- ・ アート、産業、競技、歴史など深い自転車文化の提唱
- ・ 久屋大通再生社会実験と連携した事業展開

アンケート調査の実施概要

実施目的：修士設計論文の為の基礎資料

実施対象：「名古屋自転車風俗展示会 2014」来場者のうち100人

実施日程：平成26年11月22日 - 平成26年11月23日の2日間

実施方法：ヒアリング形式

アンケートの設問内容

設問1 性別

男性	女性
----	----

設問2 年齢

20歳以下	20代	30代	40代	50代	60以上
-------	-----	-----	-----	-----	------

設問3 所有している車種はなんですか。(複数回答可)

一般車	クロスバイク	ロードバイク	MTB	小径車	その他
-----	--------	--------	-----	-----	-----

設問4 利用距離

1km未満	1km - 5km	5km - 10km	10km - 15km	15km以上
-------	-----------	------------	-------------	--------

設問5 自転車での走行時はどこを走行していますか。

1 必ず歩道	3 基本車道、時々歩道
2 基本的に歩道、時々車道	4 必ず車道

設問6 自転車の利便性を感じる時はどのような時ですか。(複数回答可)

1 直接目的地に行ける	4 車道と歩道を自由に走れる
2 時間に縛られない	5 小回りが利くため
3 すぐに駐輪できる	6 その他

設問7 走りにくい、危険と感じる時はどのような時ですか。(複数回答可)

1 歩行者が危険	6 交差点での接触が危険
2 建物からの飛び出しが危険	7 車庫や、駐車場からの車が危険
3 バス停や電話ボックスが邪魔	8 歩道のない道での車との接触が危険
4 放置自転車などが邪魔	9 特に感じない
5 路上駐車が邪魔	10 その他

設問8 市内には以下の3つのタイプの自転車レーンがありますが利用された事がありますか。(複数回答可)



図1 自転車専用レーン



図2 歩道と一体の自転車レーン



図3 車道と一体の自転車レーン

はい	いいえ
----	-----

設問9 (Yesと回答された方) 走りやすいと思う自転車レーンはどれですか。(複数回答可)

1 図1	2 図2
3 図3	4 どれも走りにくい

設問10 駐輪場が欲しい場所はどこですか。(複数回答可)

1 店舗などの前	5 勤務先周辺
2 駅周辺	6 公園
3 バス停周辺	7 現状で満足
4 公共施設	8 その他

設問 11 駐輪場に付属して欲しいものはなんですか。(複数回答可)

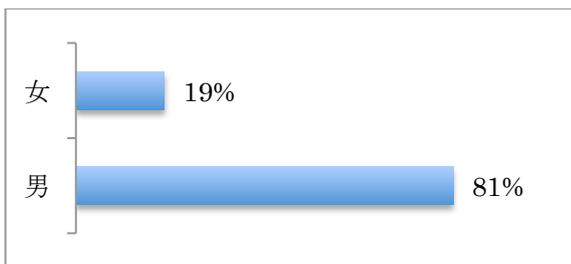
1 くつろげるスペース	5 修理施設
2 空気入れ	6 充電設備
3 コインロッカー	7 立てかける為の構造物
4 シャワールーム	8 その他

設問別調査結果

設問 1 性別

男性	女性
----	----

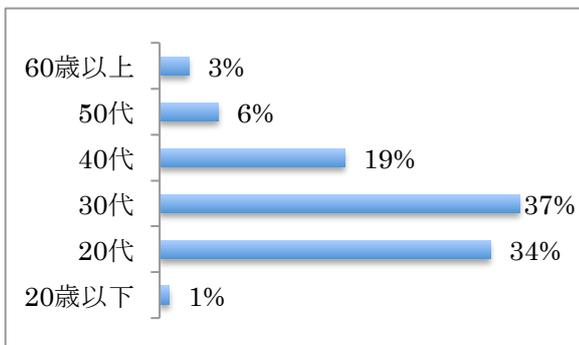
今回のアンケートを実施した男女比は以下の通り、男性が8割、女性が2割である。



設問 2 年齢

20歳以下	20代	30代	40代	50代	60以上
-------	-----	-----	-----	-----	------

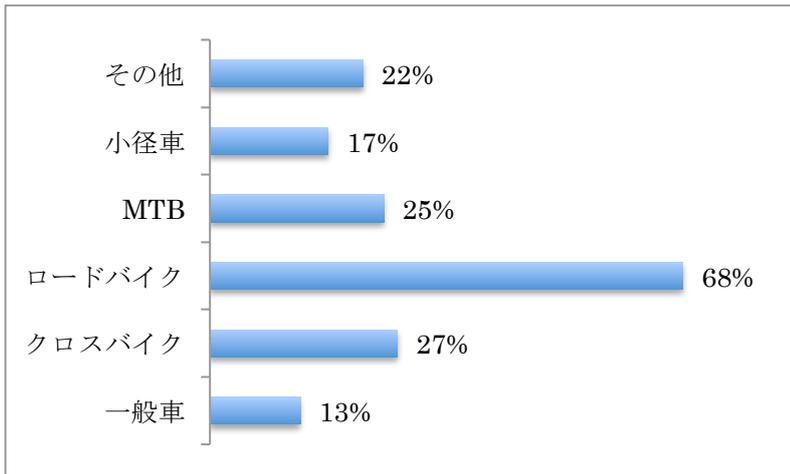
20代から30代が最も多く全体の7割を占めている。その次に40代が約2割を占めている。



設問3 所有している車種はなんですか。(複数回答可)

一般車	クロスバイク	ロードバイク	MTB	小径車	その他
-----	--------	--------	-----	-----	-----

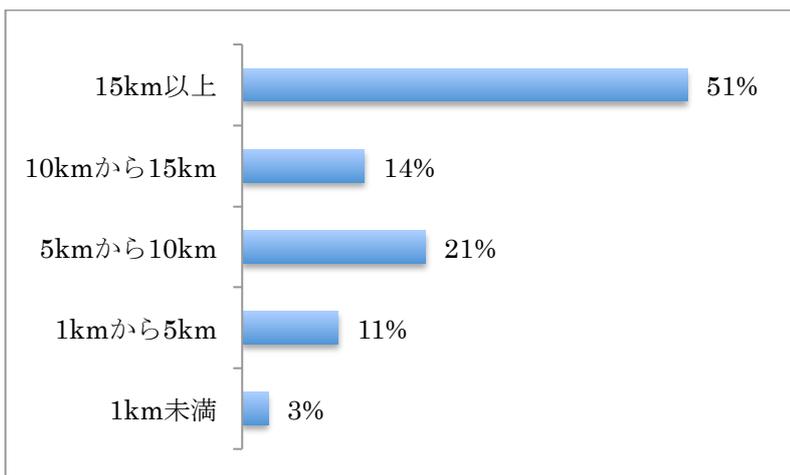
回答者の約7割がロードバイクを所有している。その次にマウンテンバイク、クロスバイクが多く、移動速度に重きを置いている事がわかる。その他と答えた方は「折りたたみ自転車」や「シクロクロスバイク」など。日常の手段として利用する人はスポーツ自転車を利用している人が多い結果となっている。



設問4 利用距離

1km未満	1km - 5km	5km - 10km	10km - 15km	15km以上
-------	-----------	------------	-------------	--------

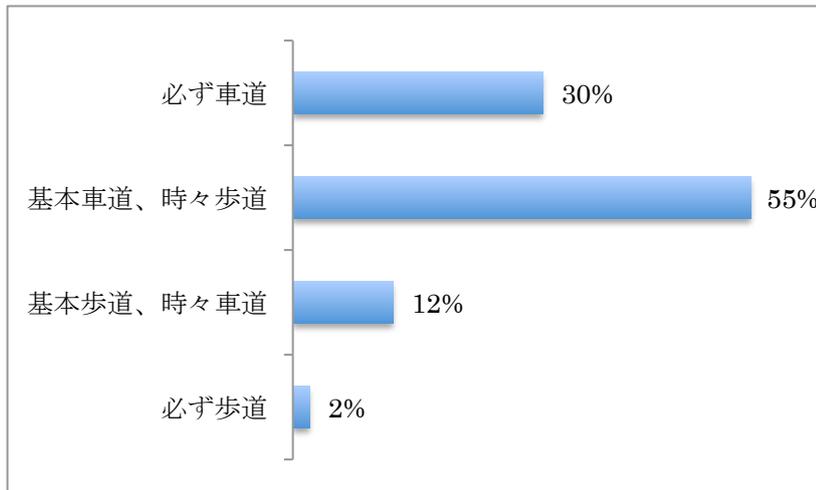
回答者の約5割が15km以上の利用をしている。その次に5kmから10kmの方が約2割となっている。郊外などから長距離移動にも使われている事がわかる。



設問5 自転車での走行時はどこを走行していますか。

1 必ず歩道	3 基本車道、時々歩道
2 基本的に歩道、時々車道	4 必ず車道

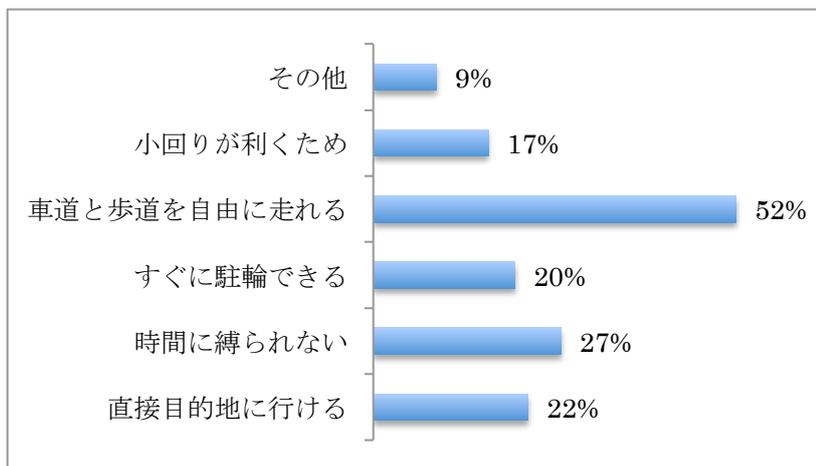
「基本的車道、時々歩道」の人が約5割を占めている。その次に「必ず車道」の人が3割「必ず歩道」の人は2%となっている。ほとんどの方は基本的に車道を走行している。



設問6 自転車の利便性を感じる時はどのような時ですか。(複数回答可)

1 直接目的地に行ける	4 車道と歩道を自由に走れる
2 時間に縛られない	5 小回りが聴くため
3 すぐに駐輪できる	6 その他

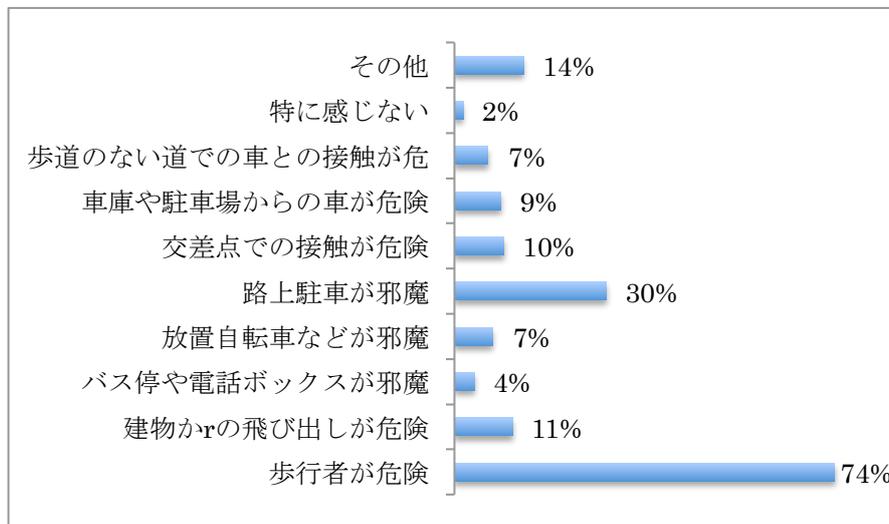
利用者の約5割が「車道と歩道を自由に走れる」事に利便性を感じている。また「時間にしばられない」が約3割、「直接目的地にいける」や「すぐに駐輪ができる」が2割ずつしめている。その他の理由としては「渋滞に巻き込まれない」や「自転車の方が早い」などの回答があった。ほかの交通手段よりも手軽である事が好まれている。



設問7 走りにくい、危険と感じる時はどのような時ですか。(複数回答可)

1 歩行者が危険	6 交差点での接触が危険
2 建物からの飛び出しが危険	7 車庫や、駐車場からの車が危険
3 バス停や電話ボックスが邪魔	8 歩道のない道での車との接触が危険
4 放置自転車などが邪魔	9 特に感じない
5 路上駐車が邪魔	10 その他

「歩行者との接触が危険」と感じる人が約7割を占めている。その次に「路上駐車が邪魔」と感じる人が約3割となっており、歩行者や歩道との共有空間において危険だと感じる人が多い結果となっている。その他の回答として「車の左折時の巻き込みが危険」や「車の強引な幅寄せ」などが挙げた。



設問8 市内には以下の3つのタイプの自転車レーンがありますが利用された事がありますか。
 (複数回答可)



図4 自転車専用レーン



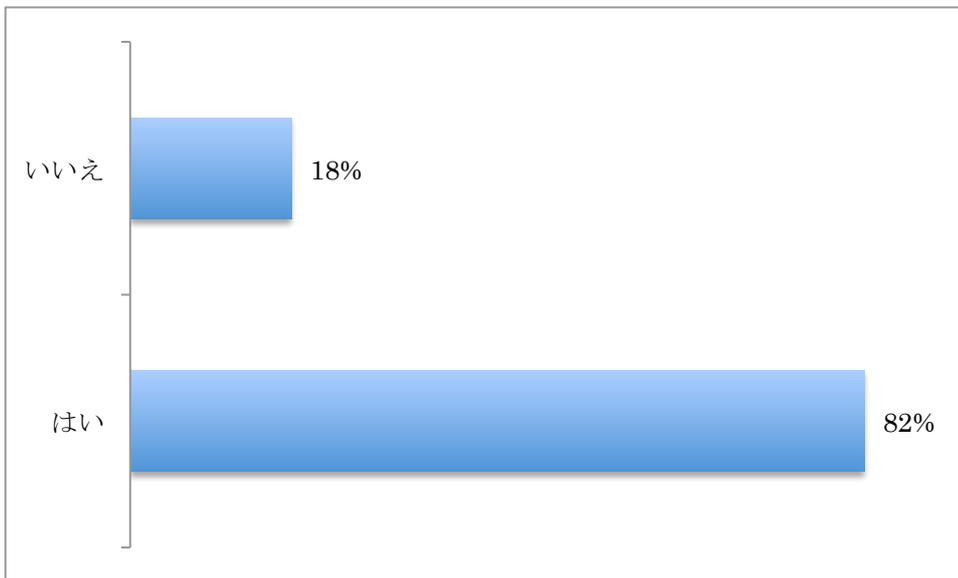
図5 歩道と一体の自転車レーン



図6 車道と一体の自転車レーン

はい	いいえ
----	-----

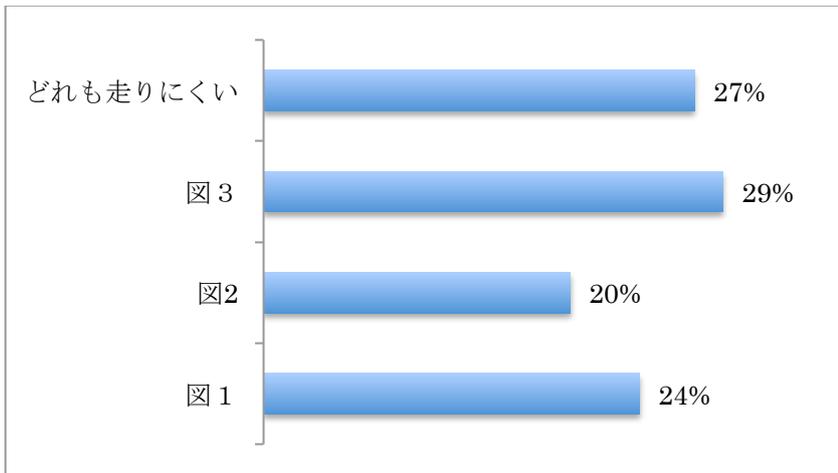
約8割の人が実際に自転車レーンを使用した事があると回答した



設問9 (Yesと回答された方) 走りやすいと思う自転車レーンはどれですか。(複数回答可)

1 図1	2 図2
3 図3	4 どれも走りにくい

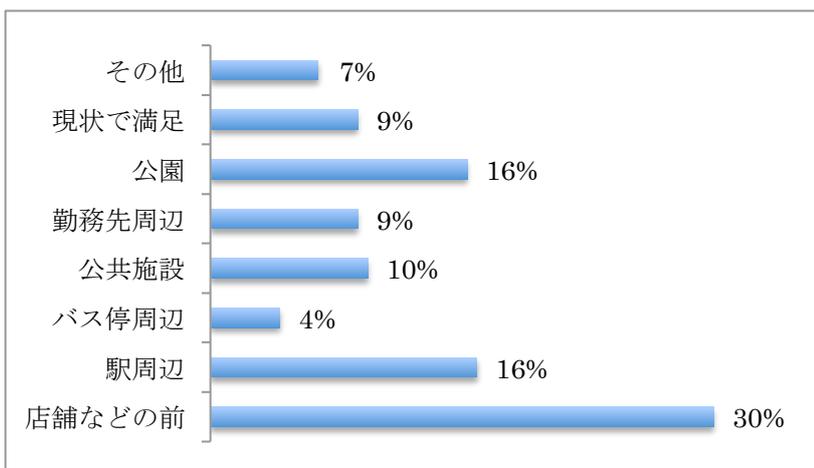
図3の「車道と一体の自転車レーン」を回答した人が3割、図1、図2が約2割となっている。



設問10 駐輪場が欲しい場所はどこですか。(複数回答可)

1 店舗などの前	5 勤務先周辺
2 駅周辺	6 公園
3 バス停周辺	7 現状で満足
4 公共施設	8 その他

「店舗などの前」が約3割と多く、目的地の近くに欲しいと思っている人が多い。



設問 11 駐輪場に付属して欲しいものはなんですか。(複数回答可)

1 くつろげるスペース	5 修理施設
2 空気入れ	6 充電設備
3 コインロッカー	7 立てかける為の構造物
4 シャワールーム	8 その他

「立てかける為の構造物」と回答した方が4割と最も多く「空気入れ」と回答した人が3割となっている。今回のアンケートではスタンドのないスポーツバイクに乗っている人が多いためこの結果となっている。

